

2017年2月22日 実施

テレビ塔下公衆トイレ トイレ定期点検業務報告書

業務概要

● 業務日時 2017 年 2 月 22 日（水曜日）

● 点検作業員 伊藤 大三

● 診断場所 名古屋市中区錦三丁目46番
テレビ塔下公衆便所

- 診断・作業内容
- ① 検知管によるアンモニア濃度測定
 - ② トイレのお医者さんによる五感調査
 - ③ 目視・嗅覚によるトイレ設備不具合の確認
 - ④ メンテナンス(フォローアップ清掃)
 - ⑤ 日常清掃作業員への清掃レクチャー

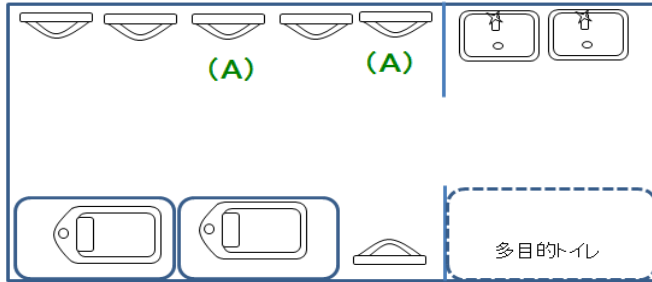
評価 ○:問題なし、△:対応済み、×:改善が必要

	臭気・汚れ		設備機器		アンモニア濃度及び測定箇所		その他
男子	×	フォローアップ清掃	○		0.6 ppm	小便器	△
女子	○	フォローアップ清掃	○		0.0 ppm	大便器 床接合部	△
多目的	○	フォローアップ清掃	○		0.0 ppm	洋便器 床接合部	△

詳細報告

○男子トイレ

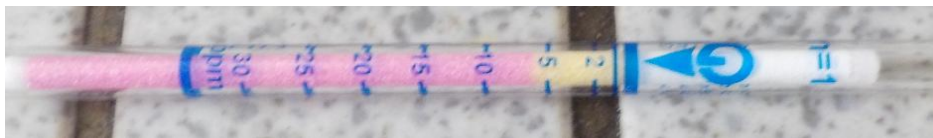
◎アンモニア濃度測定結果



(A) : アンモニア濃度測定箇所



測定箇所	アンモニア濃度	5段階臭気強度	
小便器周りム部	0.0 ppm	0	無臭(アンモニア臭なし)
小便器周辺床	0.6 ppm	2	臭気強度2



清掃前のアンモニア濃度 0.6 ppm



フォローアップ後のアンモニア濃度 0.0 ppm

【アンモニア濃度と臭気強度との関係】

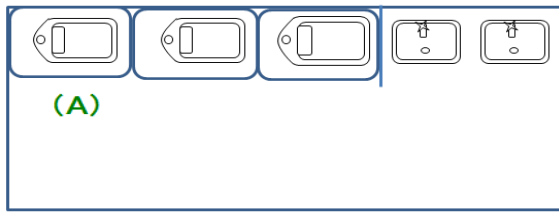
0.0ppm	無臭(アンモニア無感知)	臭気強度 0
~0.1ppm	やっと感知できるニオイ	臭気強度 1
~0.6ppm	何のニオイかが分かるニオイ	臭気強度 2
~2.0ppm	楽に感知できるニオイ	臭気強度 3
~10.0ppm	強いニオイ	臭気強度 4
~40.0ppm	強烈なニオイ	臭気強度 5

◎視覚・臭覚による設備機器調査(五感調査)結果

異常・故障はありませんでした。

○女子トイレ

◎アンモニア濃度測定結果



(A) : アンモニア濃度測定箇所

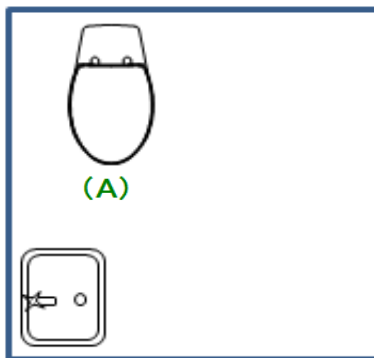
測定箇所	アンモニア濃度	5段階臭気強度	
和便器周辺床	0.0 ppm	0	無臭(アンモニア臭なし)

◎視覚・臭覚による設備機器調査(五感調査)結果

異常・故障はありませんでした。

○多目的トイレ

◎アンモニア濃度測定結果



(A) : アンモニア濃度測定箇所

測定箇所	アンモニア濃度	5段階臭気強度	
洋便器周辺床	0.0 ppm	0	無臭(アンモニア臭なし)

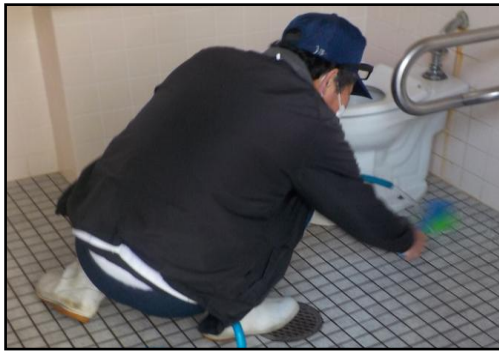
◎視覚・臭覚による設備機器調査(五感調査)結果

異常・故障はありませんでした。

○日常清掃前



○日常清掃のレクチャーとフォローアップ清掃



◎トイレのお医者さんからのアドバイス

- ①床面は便器回り等きれいに清掃されていました。しかし、便器及び手洗器はほとんど清掃できていないように見えました。
- ②床と便器・手洗器(衛生陶器)が同じ清掃道具(ブラシで行っている)ため衛生陶器の洗浄不備が生じる。小便器リム等はスポンジ等使用しやすい道具で短時間に済ませてもよいと思う
- ③洗浄のため流した水が十分拭き取れていないため汚れが付きやすい
- ④午前・午後と清掃箇所を決め確実に清掃できるカリキュラムを立てる
- ⑤小便器上部等は使用時目立つのでホコリや水分をふき取るようにする。
今回は以上です。

○フォローアップ清掃 前後比較



※トイレのお医者さんとは、

トイレのお医者さんとは、トイレルーム内で発生する問題やその原因を調査・診断し、施設にあった改善策を見極め、提案改善する能力を持ったトイレのスペシャリストです。